

News Release

各位

2023年10月11日
丸藤シートパイル株式会社

『建設技術展 2023 近畿』 出展のお知らせ

«2023年11月1日(水)~2日(木)開催»

弊社は、インテックス大阪にて開催される『建設技術展 2023 近畿』に、弊社グループ会社である株式会社ディ・ケイ・コムと共同出展いたします。

弊社ブースでは、驚異的な貫入力を誇る油圧パイプロ併用圧入杭打機で工期短縮を実現する「RG 工法」をはじめ、仮設橋梁ランドクロスシリーズより、桁補強等の現場加工不要で組立簡単、新世代の土木用仮架橋「Hyper 架橋」、24 時間 365日遠隔計測可能な無線軸力監視システム「瞬示」、また、株式会社ディ・ケイ・コムからは、2023 年新開発、粘性土にも対応可能な残土低減型 S MW工法などの展示を予定致しております。

皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

【開催概要】

名称：建設技術展 2023 近畿

公式 HP：<https://www.kyokai-kinki.or.jp/kengi2023/top.html>

主催：(株)日刊建設工業新聞社、(一社)近畿建設協会

会期：2023年11月1日(水)~2日(木) 9：30~17：00 (最終日2日のみ16:30まで)

会場：インテックス大阪 6号館 Cゾーン (弊社ブース：「213」)

会場住所：〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目5-102

入場料：無料

以上

【本件に関するお問い合わせ先】 丸藤シートパイル株式会社

【商品情報】

工事統括部 施工計画 G (RG 工法、工事全般)：山口 (智) TEL：03-3242-7662 MAIL：t-guchi@mrjf.co.jp

技術開発部 橋梁 G (Hyper 架橋・ランドクロス)：佐々木 TEL：03-3639-7658 MAIL：m-sasaki@mrjf.co.jp

技術開発部 商品開発 G (エムクロス、瞬示)：内山 TEL：03-3639-7688 MAIL：utiyama@mrjf.co.jp

技術開発部 技術開発 G (マルフジクリップ、プルスチール)：矢後 TEL：03-3639-7672 MAIL：k.yago@mrjf.co.jp

【営業】関西支店 (支店長)：松井 TEL：06-4707-6633 MAIL：t-matsui@mrjf.co.jp

【展示会事務局】経営企画部：工藤 TEL：03-3639-7661 MAIL：h.kudo@mrjf.co.jp

～出展製品のご紹介～ 丸藤シートパイル株式会社

ORG 工法（油圧バイブロ併用圧入工法）

【製品の特長】

環境に配慮しつつコストを低減する伸縮型リーダーと油圧可変式超高周波バイブロを備えた杭打機

- 打設速度が早く施工効率が良い
 - ・ 油圧可変式超高周波バイブロ（最大起振力 1500KN）と伸縮リーダーの圧入力（140KN）を併用し硬質地盤にも打設可能
 - ・ 起振力を 50kN 毎に細かく調整でき、地層に合わせた施工が可能
- 高い施工精度と安定性
 - ・ 伸縮リーダーに装備されている自動垂直制御装置により、リアルタイムに精度確認が可能
 - ・ 杭打機移動時は低重心化により、走行時の安定性が UP
- CO₂削減、セメントミルク・発生残土処分が不要 ⇒ 環境配慮・コスト削減



OHyper 栈橋（湧水期仮栈橋）/ランドクロスシリーズ

従来の H700～H900 桁に代わる新世代の「仮栈橋桁」

- 比較的短支間・短期間条件となる湧水期内工事用仮栈橋で力を発揮
 - 【リース可能】 上部工は部材も含めて全てリース可能 ⇒ 短期間使用に最適
 - 【高強度】 H900 桁に対し約 1.4 倍の曲げ強度を実現 ⇒ スパンを飛ばして杭本数を削減
 - 【自由な支間設定】 主桁ジョイント機構を標準装備 ⇒ 使用条件に合わせた自由な支間設定可能
 - 【簡単組立】 材料システム化で簡単急速施工を実現 ⇒ 工期短縮を実現
 - 【安定品質】 材料強度低下を招く繰り返し溶接加工が不要 ⇒ 高品質維持で安全施工継続



○ランドクロスシリーズ（仮橋・仮栈橋）

- 用途・使用条件に合わせた最適タイプをご用意

【迂回路仮橋】	橋長・自動車荷重に合わせ、「钣桁タイプⅠ・Ⅱ」の2タイプをご用意
【大型重機作業】	長支間で最大 200 t クローラ作業を実現。「ストロングタイプ」
【超長支間確保】	最大 60mの超長支間を実現。業界最軽量の「トラスタイプ」
【歩道仮橋】	端部すりつけ高わずか 150mm。周辺環境にマッチする「歩道タイプ」
【渇水期仮栈橋】	渇水期内施工に最適。加工不要で簡単組立の「Hyper 栈橋」



○OM'cross（エムクロス）

- たわみ削減技術を導入した次世代型長支間対応切梁、高強度角型鋼管を使用することにより座屈を低減

【製品特徴】

- ・切梁自重による想定たわみ量を、予めキャンバーを導入することにより、架設時たわみを低減する「プレ・キャンバー」（特許取得）を導入
- ・高強度材：UBCR365 を使用し、軽量化と強度向上を実現
- ・15m～20m のスパンを中間杭なしで施工可能となり、安全性・経済性に優れる

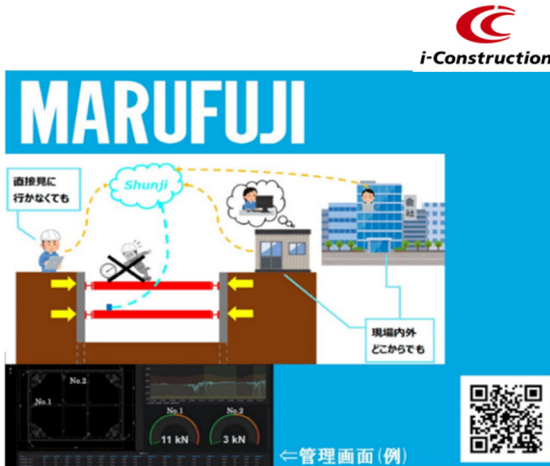


○瞬示【Shunji】

●バッテリー駆動タイプの無線圧力計を使用する事で、油圧ジャッキに作用する圧力(≒切梁軸力)を直接計測し、クラウドサーバーへデータを送信

【製品特徴】

- ・油圧の配管、電源の配線手間を抑え、高所での危険な管理作業不要
- ・計測データは時刻歴と共に自動保存され、データ管理業務も簡易に行う事が可能
- ・管理値超過時にアラートメールの送信が可能
- ・現場に合わせて管理画面を構成可能

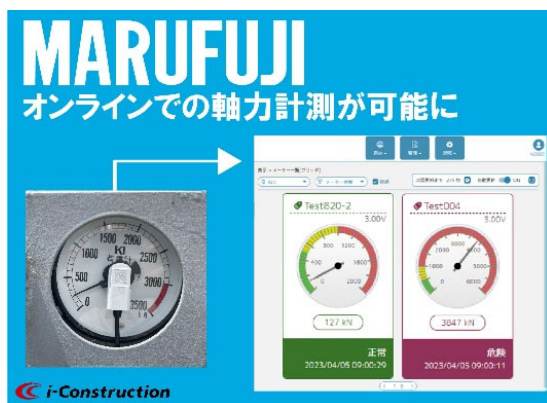


○瞬示 Light【Shunji Light】

●アナログメータの指針移動値を磁気センサが計測し、油圧ジャッキに作用する軸力を遠隔計測

【製品特徴】

- ・現場での設置作業が不要（油圧ジャッキに既設）
- ・計測期間最長 3 年（以降電池交換により継続可能）
- ・切梁軸力、気温を計測器本体で同時計測
- ・トラブル発生の際にも後設置が可能
- ・管理値超過のアラートメール配信、計測データの自動保存が可能



○マルフジクリップ（覆工板 締結金物）

- 覆工板の吊り穴を利用した上面施工タイプの締結金物

【製品の特長】

- ・主桁 H 形鋼フランジ幅 300mm、350mmに対応可能
- ・主桁締結時における複数回の締付・緩め作業が可能
- ・自動車走行時の衝撃による緩みが発生しにくい
- ・取外し時、緩め過ぎによる締結金具落下を防止



○プルスチール（芯材杭頭撤去工法）

- 山留壁の H 型鋼材上部 3 m を地上の作業のみで引抜き

【製品の特長】

- ・SMW 壁、H 鋼親杭の山留め壁に適用
- ・地下での杭材の切断作業が不要で、すべての作業を地上だけで完結させることができる
- ・ねじ鉄筋棒を緩めることで、引き抜きが実施できる
- ・工場での加工後、組み立てた杭材を現場へ搬入するため、現場での追加作業は不要



～出展製品のご紹介～
 ディ・ケイ・コム株式会社

DKCOM デイ・ケイ・コム株式会社 **セット受注 全国 No.1**

SMW工事
 5軸施工で従来より
施工速度1.5倍!

▶ 70台以上の機材で
 B・G・ロックオーガー等の
 様々な基礎工事にも対応

▶ 自社施工現場での障害に
 対しては早急な提案および
 施工が可能

地中障害物撤去工事
80m超の大深度や
狭小現場にも**対応!**

▶ 障害撤去工事(仮設)をはじめ、
 場所打杭工事等の
 本設工事も施工できる

▶ 撤去するだけでなく
 後工事を考慮した
 施工提案を行える

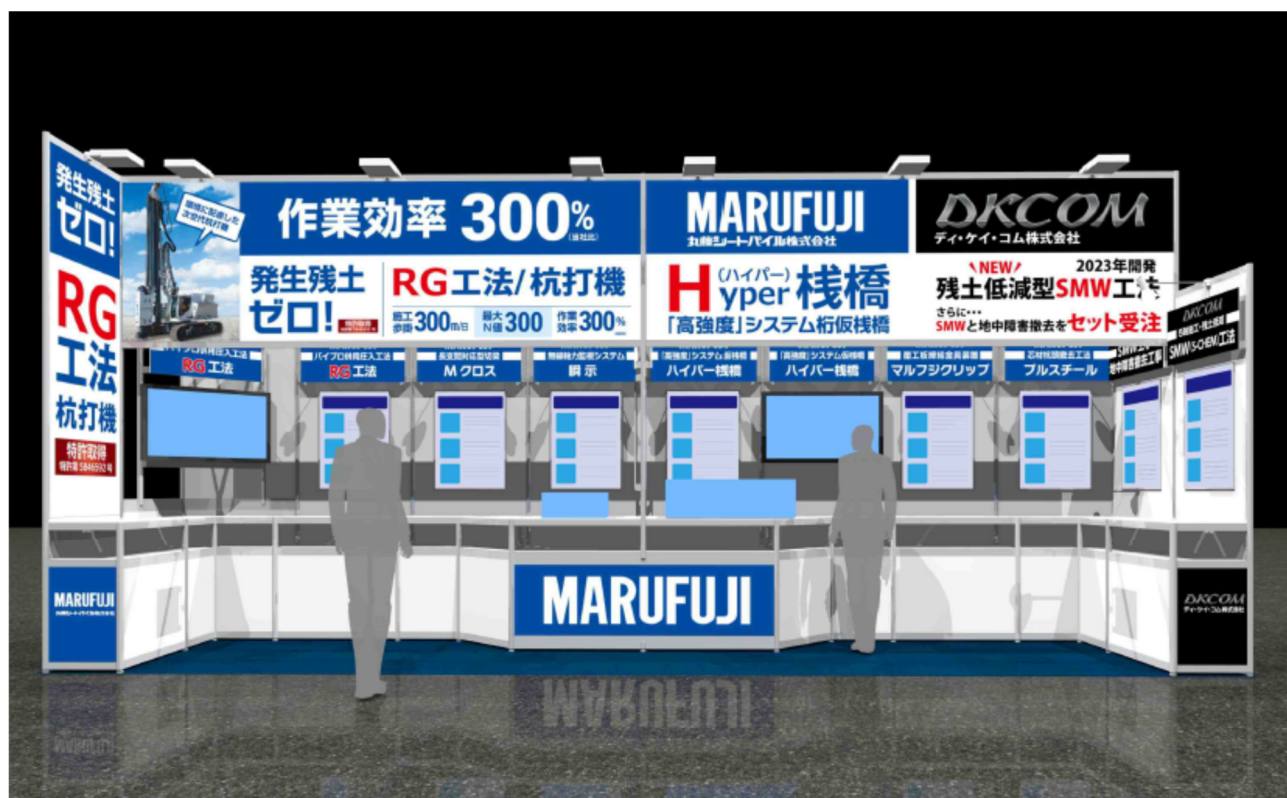
安心の責任施工




NEW **残土低減型
 SMW工法**

- ▶ S-CHEMを使用した新しい
 工法です
- ▶ S-CHEMとは東南アジア地区の
 マリンクレイ(海成粘土)用に
 開発された粘性土に効果的な
 混和材です
- ▶ 品質は従来工法より優れ、
 費用の削減が期待できます

～出展ブースイメージ～



以上